

県政だより

新時代

おおいた

Shinjidai Oita

No.144
2022 September & October
9-10月

県政だより
新時代
おおいた
No.144



大分南高校の書道部によるパフォーマンスの様子
(東アジア文化都市2022大分県開幕式典)

特集1 芸術文化による大分の創造
～東アジア文化都市～

特集2 介護現場の革新に向けて
～働きやすくやりがいのある介護の職場を目指して～



県の「健康寿命日本一」を目指す取組として「まず野菜、もっと野菜」をテーマに、一日の「野菜摂取量350g」の目標実現に向けて、野菜を使った『簡単!おいしい!ヘルシー!』なレシピを紹介しています。



もやしの柑橘風味ナムル



レシピ提供: 小林 孝彦(竹田市)

Instagramで
いろんなレシピを公開中



かぼすの香りが口いっぱいに広がるナムル。柚子こしょうのパンチが効いた爽やかな味付けは、やみつきになります。今晚のあと一品にいかがでしょうか。

- 材料(2人前)
もやし……1パック
塩……少々
こしょう……少々
ニンニク……1片
柚子こしょう……適量
かぼす……1/2個
オリーブオイル……適量
- 調理方法
①ニンニクはみじん切りにして、オリーブオイルできつね色になるまで弱火で炒める
②沸騰したお湯に塩、もやしを入れ、約15秒加熱後、ザルにあげ、水で洗う
③ザルのまま軽く塩をふり、5分ほど置き、水分を抜く
④水を完全に切った状態でボウルに移し、炒めたニンニクとオリーブオイルを混ぜ合わせる
⑤塩、こしょう、柚子こしょう、かぼす果汁を混ぜ合わせ、お皿に盛って完成

健康づくり支援課
☎097-506-2757

9・10月号 クイズ&プレゼント

本紙を参考に○の中に当てはまる文字を入れ、ハガキインターネットでご応募ください。正解者の中から抽選で5名様に県内の特産品詰め合わせ(2,000円相当)をプレゼントします。

- 問題 A 芸術文化による大分の○○
- 問題 B ○○現場の革新に向けて

締切 当日消印有効 10月31日(月)

当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。7・8月号のクイズの答えは、
A 次代
B 共に支える
でした。たくさんのご応募をありがとうございました。

〒870-8501

大分県庁
広報広聴課
9・10月号
クイズ係行き

①クイズA・Bの答え
②郵便番号、住所
③氏名 ④年齢
⑤職業 ⑥電話番号
⑦興味を持った内容・感想
⑧広報紙に関するご意見

新時代おおいた
応募はこちらから



大分県庁
☎097-536-1111
(代表)



<以下広告>

JA共済の地域貢献活動

©2017 JA-KYOSAI

地域の皆様が豊かで安心して暮らすことのできる
地域社会づくりの活動をしています



JA共済の地域貢献活動
ちいきのきずな 検索

【お問い合わせ先】大分市舞鶴町一丁目4番15号 TEL.097-538-6432 JA共済連大分 普及支援部 普及企画課

つながる
地域、
育つ安心



※大分県では収入確保のため、有料広告を掲載しています。広告主および広告内容などについては、県が推奨するものではありません。広告に関するお問い合わせは、広告主へお願いします。

2022年9月発行 発行人/大分県広報広聴課
〒870-8501 大分市大手町3丁目1-1 TEL.097-506-2094 FAX.097-506-1726

Event schedule

県内各所にて東アジア文化都市2022大分県と連携したさまざまな文化交流イベントを開催中！

9月	10月	11月	12月
「市町村連携事業」「文化団体連携事業」は12月まで開催中			
塩田千春展／巡る記憶 会期 10月16日(日)まで 場所 別府市中心市街地	別府アルゲリッチ音楽祭 シンポジウム 会期 10月～11月頃 場所 県内文化施設		
 大分県民芸術文化祭 会期 10月1日(土)～11月30日(水) 場所 県内各所			
 アーティスト・イン・レジデンス 会期 9月～11月頃 場所 別府市内各所	各開催都市から、障がいのある方が制作したアート作品を集めて展示		
中国・韓国のアーティストが別府に滞在して作品を制作	パラアートOITA 会期 10月3日(月)～30日(日) 場所 大分県立美術館(OPAM)		
 大分アジア彫刻展 会期 10月16日(日)～11月27日(日) 場所 朝倉文夫記念文化ホール(豊後大野市)	DRUM TAO スペシャルコラボライブ 会期 10月22日(土)・23日(日) 場所 天空の展望公園「野外劇場TAOの丘」(竹田市)		
閉幕事業 各イベントの最新情報はこちらからご覧いただけます			

「東アジア文化都市2022大分県」閉幕事業を開催します

2022.11/6 SUN

歩行者天国

場所 / 大分県立美術館前 11:00-15:30

Contents

- メインステージ**
出演：韓国招聘団体・一般公募による出演者
- ストリートステージ**
出演：大分県内の学生団体
- グルメコーナー**
中国・韓国・大分のグルメが楽しめます。
- ワークショップ**
様々な芸術や文化が体験できます。
- 回遊パフォーマンス**
会場全体を使ったパフォーマンスが行われます。

東アジア文化都市2022大分県

閉幕式典

14:30-15:30 (予定)

場所 / 大分県立美術館 1F アトリウム

閉幕関連行事

創作舞台「ムジカと生きる」
(開演 / 16:00 場所 / iichiko グランシアタ)
詳細はコチラ
<https://emo.or.jp/event/3886/>

芸術文化による大分の創造

東アジア文化都市



開幕事業では、大分県の芸術文化を県内はじめ中国・韓国にも発信しました

大分県は、豊かな海や雄大な山々、源泉数・湧出量ともに日本一の温泉などに恵まれ、特徴的な文化を育んできました。歴史ある伝統的な祭りや文化をはじめ、近年では、アーティストを招いての新しい文化の創造にも力を入れています。今回は、日本・中国・韓国による東アジア域内の文化交流を通じて、相互の発展を進める「東アジア文化都市2022大分県」の取組を紹介します。

今年5月22日、「東アジア文化都市2022大分県」の開幕式典が別府市で開催されました。東アジア文化都市事業とは、日中韓3か国それぞれから、芸術文化による発展を目指す都市を選定し、その都市において、現代の芸術文化や伝統文化、また多様な生活文化など、さまざまな芸術文化イベント等を実施するものです。東アジア地域の相互理解・连带感の形成を促進するとともに、東アジアの多彩な文化の国際発信力の強化も目指しています。2022年の開催都市に、日本からは「大分県」、中国は「温州市」「済南市」、韓国は「慶州市」が選ばれました。日本の開催都市では、今回初めて県単位での参加となりました。

大分県は、都市間交流事業として県内各地での市町村・文化団体による芸術文化イベントの開催を後押ししています。また、「アーティスト・イン・レジデンス」と呼ばれる、アーティストの滞在・作品制作による交流などにも取り組んでいます。県民総参加で『おおいた』の文化を発信し、東アジアとの交流によって新たな文化を切り拓くこのスローガンのもと、12月まで、さまざまな関連事業が県内を駆け抜けます。多様性に満ちた大分の文化に、新しい風を吹き込む「東アジア文化都市事業」。まずは、身近なところから足を運んでみてはいかがでしょうか。



市町村連携事業でのオンライン交流授業 (韓国慶州市 皇城初等学校と 玖珠町立森中央小学校)

介護現場の革新に向けて 働きやすくやりがいのある介護の職場を目指して

2025年には団塊の世代が全員75歳以上となり、要介護者の更なる増加が見込まれる一方、生産年齢人口の減少により、大分県では介護人材が約1,200人不足すると推計されるなど、介護人材の確保が大きな課題となっています。

そこで県では、介護という仕事の魅力発信や働きやすい職場環境整備の支援など、介護人材の確保と定着に向けて取り組んでいます。

DXによる介護現場の革新

多様化・複雑化する介護ニーズに対応していくため、介護現場の職場環境の整備に取り組む必要があります。

県では、介護ロボットやICT機器、ノリフティングケア用福祉機器を導入する介護事業所に対して、導入費用の助成や導入に関する相談対応といった支援を行っています。

介護ロボットやICT機器の導入

介護ロボットやICT機器の導入は、介護従事者の負担軽減や業務の効率化に有効です。

例えば、介護ロボットである見守りセンサーを活用することで、夜間巡回の回数を減らしたり、介護ソフ

トやタブレット等のICT機器を活用することで、記録業務・情報共有業務・請求業務を転記しなくても行うことができます。

その分、介護従事者は利用者との交流やコミュニケーション、ニーズの把握などに、より適切に取り組めることになり、結果として介護サービスの質の向上につながります。



タブレットやインカムを使用している様子(特別養護老人ホーム 四季の郷)

ノリフティングケアの普及促進

介護従事者の離職の大きな要因である腰痛対策として、県では「ノリフティングケア(持ち上げない・抱



抱え上げずに車椅子から起き上がっている様子(特別養護老人ホームGreenガーデン南大分)



え上げない・引きずらない介護」を推進しています。指導者養成研修やノリフティングケア先進施設において、他施設の職員を受け入れて研修を実施するなど、その普及促進に取り組んでいます。

例えば、利用者をベッドから車椅子へ移す際、床走行リフト等の福祉機器を活用し抱え上げることで、介護従事者の腰痛が軽減されます。また、人力による抱え上げは、基本的に複数人で行いますが、福祉機器を活用すれば一人で行えるため、人員体制の効率化を図ることができま

介護ロボット等導入支援 アドバイザーの配置

効率化が可能となる一方で、介護ロボット等の製品は900件以上と数が多く、何を選択するのが最適か分からないというのが介護現場の現状です。

そこで、令和4年度から、大分県社会福祉介護研修センターに介護ロボット等の導入支援を行うアドバイザーを配置しました。アドバイザーは、介護ロボット等の導入に関する相談や介護事業所の課題・ニーズに応じた適切な介護ロボット等の提案などを行っています。



福祉用具展示場

介護ロボット等導入支援アドバイザー
こぼる ゆういち
小原裕一さん(理学療法士)



介護ロボットなどを活用できる人が取得可能なスマート介護士の資格を取得し、6月からアドバイザーとして相談を受けています。

介護ロボットなどの導入支援では、施設の方に課題の洗い出しをしてもらい、現場改善のマインドを作るよう心がけています。介護ロボットは貸出しも行っていきますので、気軽にご相談ください。

詳しくは
こちら



【お問い合わせ先】社会福祉法人 大分県社会福祉協議会
大分県社会福祉介護研修センター 介護ロボット普及推進班
大分市明野東3丁目4番1号
相談時間 火～日、8:30～17:00 電話 097-574-4571
メール oita-kaigorobot@okk.or.jp

ふくふく認証(介護事業者の認証制度)

県では、人材育成や職場環境の改善等の取組を積極的に行っている介護事業者を認証する「おおいた働きやすくやりがいのある介護の職場認証制度(ふくふく認証)」を、今年度に創設しました。

認証を取得するための4つの取組

- 新規採用者が安心して働くことができる体制づくり
- キャリアパスがあり、仕事にやりがいを感じることでできる職場づくり
- ワークライフバランスの実現に向けた職場づくり
- コミュニケーション活性化や業務改善に取り組む環境づくり

認証取得を目指す介護事業者

県内の33介護事業者が「ふくふく認証」取得に向けて、制度への参加を宣言しています。(令和4年8月4日現在)

介護の仕事を探している方にとって、職場選びのひとつの目安にしたいだけです。

また、介護サービスを受ける方にとっても、介護の職場に職員が定着することで、良質な介護サービスが継続的に受けられることにつながります。

制度に参加している
介護事業者を
紹介しています。

ふくふく
認証



介護の魅力発信! 介護の現場の今を知る

OPEN OITA WEBでは、県内の介護職員の方が本音を語る動画、インタビュー記事を掲載しています。進化する「介護現場の今」をご覧ください。



詳しくは
こちら



介護の仕事を知る 大分県福祉人材センター

大分県社会福祉介護研修センター内にある大分県福祉人材センターでは、介護の仕事に興味のある方、介護の仕事を探している方などに向けてセミナーなどを開催しています。

介護の仕事 入門セミナー

「介護ってどんな仕事?」
介護福祉の専門家や現場の職員から分かりやすくお話しします。どなたでも参加できます。

*今後の予定
第3回「通所サービスのお仕事編」
第4回「訪問サービスのお仕事編」

詳しくは
こちら



風紋

企業の人材投資

大分県知事 広瀬 勝貞

近頃、大企業の幹部からも「会社のことで若い社員と話し合っても、盛り上がらない」とか、「新人が毎年多数辞めていくので困っている」といった心配事をよく聞きます。企業は、経営陣と社員が目指すところを共有し、それぞれ役割を果たしてこそ成り立つものですが、今その前提が揺らいでいるようです。国の方でも、経済産業省がさる研究所の調査を基に日本人の就労意識を世界の国・地域と比較しながら対策を論じています。

その国際比較ですが、先ず驚くのが「現在の勤務先で継続して働きたいと思う人の割合」。インド、中国等の伸びざかりの国・地域だけでなく、オーストラリアやニュージーランドでも8割、あるいは7割の従業員が肯定的なのに、日本ではようやく5割で最低です。現在の勤務先が合わないのなら転職とか起業を考えているのかと思って、調べてみると、その意向のある人の割合も、日本は最低です。

いろいろ考えさせられるデータですが、この中から、いくつかの状況が見えてきます。一つは職業観の変化です。時代とともに変化するところはあると思いますが、小さい頃から家庭や学校で仕事について話し、「自分は将来何をやりたいか、そのためにどんな仕事を選ぶか、考え、努力し、仕事を得たらより良い成果に結びつける」、そんな期待と覚悟を持つことは、いつの時代でも大事なことです。学校でも若者の心に響くキャリア教育を考えなければならないと思います。

第二に、企業にとっても、人を雇って労働生産性を上げて利益を得てこそ組織の体を成すもので、従業員との関係が、こんなに希薄になったのでは企業の将来性や持続可能性も危ぶまれます。「従業員エンゲージメント」という言葉があります。従業員と企業の関係において、「自分と会社は成長の方向性が連動していて、互い

に貢献し合える関係にある」と思えるかどうかという意味です。これも国際比較がありますが、そう考える人の割合が、日本はわずかに5%で、世界最低です。企業は社会が歓迎し、従業員が誇りを持てるような目的、パーパスを明確にし、それを従業員に説き、共有することが大切です。

従業員に対する教育もその一助になります。教育によって、従業員の意識改革が進み、企業とともに新しいことに挑戦するという一体感が生まれ、双方にとってプラスになるものと思われます。

第三は労働生産性を高めるための投資です。従業員は企業の価値ある財やサービスを作り出す原動力です。企業が労働生産性の上がる投資を行い、実際に成果を上げていくと、従業員は「自分は大切にされている」と実感し、企業に対する例のエンゲージメントを高くするのではないのでしょうか。

労働生産性が上がれば給与の改善も可能になりますが、これも重要です。「この会社でしっかり仕事をすれば、家族ともども暮らしていける、子供の教育も心配ない」と確信が持てるようにしたいものです。そうして「所得と成長の好循環」を生みだすと、長期に亘り低迷する経済の突破口になるかもしれません。

近年の日本経済については、よく「失われた30年」と言われます。世界のGDPに占める比率は、1995年の17.6%から2020年には6.0%に下落しています。一人当たりのGDPも今や世界30位とこれも大変な下落です。マクロ経済の方は大変落ち込んできましたが、経済のベースとなるのは、企業の組織やそこで働く従業員です。官民の知恵を結集して、企業の経営力と従業員の生産力の好循環による経済の再活性化を急ぐ必要があります。

大分県庁 ようこそ知事室へ [検索](#)

県政ふれあいトーク

知事は下記の皆さんを訪問し、ご意見をうかがいました。

問 広報広聴課 ☎097-506-2096

県政ふれあいトーク 知事通信 [検索](#)



7/5(火) 玖珠町、日田市 > 一般社団法人 くすこのえ産直ネット、NPO法人 リエラ、農事組合法人 大肥郷ふるさと農業振興会、日田商工会議所 青年部/日田青年会議所/ツール・ド・九州2023大分ステージによる地域活性化プロジェクトチーム

県政トピックス

Prefectural government Topics

大分県立病院がんセンターは開設50周年を迎えました

大分県立病院がんセンターは令和4年4月、50周年を迎えました。県立病院では、ほぼ全ての臓器のがん診療を行っており、年間の新規患者数は約1,700人です。今後もよりよい医療サービスを提供できるよう努めていきます。

大分県立病院のがん診療

がんの診断に関してはCT、MRI、内視鏡等最新の機器を使用し、専門医が行っています。がんの治療は手術療法、放射線療法、薬物療法等さまざまですが、それぞれの診療科で最先端の治療が行われています。最近のがんのゲノム医療にも対応しています。がんセンター内にがん相談支援センター、緩和ケアセンター、外来化学療法室といった機能も充実させ、また、さまざまな職種が関与することにより患者さんがより良い治療を受けられるようサポートも行っています。

がんに関する相談をお受けします

患者さんとそのご家族の治療上の不安や悩みに対応するために「がん相談支援センター」を設置しています。がん専門相談員の研修を受けた看護師や医療ソーシャルワーカーが、患者さんやご家族、地域の方々から、がんの検査や治療、療養生活全般の質問やご相談をお受けしています。ご相談内容についての秘密は守りますので、どうぞお気軽にご利用ください。



【がん相談支援センター】
受付時間
月～金 8:30～17:00
(祝日、年末年始を除く)
☎097-546-7062

治療と仕事の両立を支援しています

がん、糖尿病、難病など長期の治療が必要な方の治療と仕事の両立に向けた相談をお受けしています。仕事を続けていく上でのご相談は大分産業保健総合支援センターの職員が、転職や就職のご相談はハローワーク大分の職員が、県立病院で出張相談を行っています。どちらも予約制です。相談をご希望の方はお気軽にがん相談支援センターにお問い合わせください。

精密検査を受けましょう

健康診断や人間ドック、がん検診は、自分の健康状態を知り、早期の治療や生活習慣の改善を始めるきっかけとすることが大切です。検診結果に「要精密検査」があり、医療機関あての封筒を受け取った方は、精密検査(二次検診)を受けましょう。

県立病院でも電話で精密検査のご予約ができます。

[詳しくはこちら](#)



胃がん疑い、乳がん疑い、子宮頸がん疑いの精密検査はWEB予約ができます。

[詳しくはこちら](#)



【患者総合支援センター/地域医療連携室】
受付時間 月～金 8:00～17:00(祝日、年末年始を除く)
☎097-546-7200

県立病院健康教室を開催します

日時/10月8日(土)14:00～16:00
場所/J:COM ホルトホール大分 3階 大会議室
テーマ/がん(胃がん、大腸がん、食道がん、前立腺がんなど)について県立病院医師が講演)

問 大分県立病院総務経営課人事班
☎097-546-7454



矢野大和さんの「笑いと健康」についてのご講演もあります。

紹介状なしで県立病院を受診した場合の料金に変更になります

軽い病気やケガは「かかりつけ医」が診察し、より高度な医療が必要な場合は大病院が診療するという医療機関の役割分担を一層進めるため、健康保険法等が改定されました。

令和4年10月1日から、紹介状なしで外来を受診した場合の料金(非紹介患者加算料)が変わります。

改正前 5,090円 (歯科は3,050円) > 改正後 7,700円 (歯科は5,500円)



問 大分県立病院医事・相談課医事班
☎097-546-7122



県政トピックス

Prefectural government Topics

新型コロナウイルス感染症 拡大防止のために



感染予防などに有効なワクチン接種は早めに受けましょう。

変異株であっても、基本的な感染症対策は変わりません。こまめな換気、屋内でのマスク着用、手洗い、3密の回避といった基本的な感染対策の徹底をお願いします。

ワクチン追加接種(3回目・4回目)について

ワクチンの効果は、時間の経過に伴い徐々に低下していくと言われています。感染拡大防止及び重症化予防の観点から、初回接種(1回目・2回目)を終了した方は、追加接種(3回目)をお願いします。また、4回目接種の対象となっている方は重症化予防の観点から早めの接種をお願いします。

接種方法/「接種券」に同封された案内を確認のうえ予約問合せ先/お住まいの市町村 ワクチン接種担当課

※県営ワクチン接種センターを開設しています。開設期間など詳細は、県ホームページでご確認ください。
※ワクチン初回接種(1回目・2回目)がお済みでない方で、接種を希望される方は、お住まいの市町村へお問い合わせください。

県営ワクチン接種センターについてはこちらから

図 感染症対策課 ☎097-506-2776

受診・検査可能な医療機関をHPで公開しています

発熱などの症状がある場合に受診・検査できる医療機関を県ホームページで公開しています。最寄りの医療機関を探す際などにご活用ください。なお、受診前に、必ず医療機関に連絡をしてください。

どこの医療機関を受診すればよいか迷う場合は、受診相談センターにご相談ください。

○受診相談センター ☎097-506-2755(24時間対応)



医療機関はこちらから

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、県ホームページからご覧いただけます。

おおいたうつくし作戦を推進しています

ふるさとの豊かな自然環境を守り、未来の子どもたちへ引き継ぐため、身近な環境活動を通じて、地域を活性化する「おおいたうつくし作戦」を進めています。



環境について学んでみませんか? 「環境教育アドバイザー」を派遣しています

県では、学校や企業、自治会などが講演会や学習会を行う際の講師として「環境教育アドバイザー」を派遣しています。



詳細は県ホームページをご覧ください



「環境教育アドバイザー」は、身近なごみ問題から地球環境問題まで、専門的な知識や豊富な活動経験を持った環境保全活動のエキスパートです。

落ち葉の役割についてお話を聞き、緑の大切さを学ぶことができました。

電子申請はこちらから



ご利用には、申請が必要です。スマホからの電子申請が便利です。

※環境教育アドバイザーへの謝金と交通費は県が負担します。

「おおいたうつくし感謝祭」を開催します

今回のテーマは「踏み出そう、地球の未来を守る一歩」。地球の未来を守るため、「環境の大切さ」を楽しみながら学んでみませんか?

日時/10月29日(土) 11:00~15:00

場所/大分いこいの道広場(大分駅南側)



北村 直登さんとエコアート



「おやつガチャ」でフードロス削減

人気作家・北村 直登さんのワークショップや鳥害対策に取り組む鷹匠の石橋 美里さんのステージトーク、賞味期限が近い食品をガチャガチャで提供する「おやつガチャ」など、さまざまな企画を予定しています。

県内の小中高校生が海岸漂着ごみで作った「プラごみアート」もお披露目します。

※コロナの感染状況等により内容は変更になる場合があります。

図 うつくし作戦推進課 ☎097-506-3034

職人技が光る「ものづくり」

大分県のものづくり産業の発展には、職人、技術・技能者など「ものづくり人材」の確保・育成が必要不可欠です。ものづくりは、その職種や規模、内容によってさまざまな「技術・技能」が求められます。そんな技の一つひとつが、私たちの生活を支えてくれていると思うと、「目の前で見てみたい!」「私にもできるかな?」と興味をわいてきませんか。

大分県では、ものづくりに関心を持ってもらい、技術・技能を確実に学べる環境を整え、ものづくり産業を支える人材を育てるためにさまざまな取組を行っています。



体験しよう! 技能祭

日時:令和4年11月6日(日)10:00~14:00

場所:大分高等技術専門学校(大分市大字下宗方字古川1035-1)

「技能士」と呼ばれる国家資格を持つ講師等から直接指導してもらいながら、ものづくりに挑戦できます。また、技能士が切磋琢磨し、さらなる技能向上を目指す場として、コンクールをはじめ、着物ショーやフラワーデモンストレーションなど優れた技の数々に触れることができます。



平成30年度開催の様子

学ぼう! 公共職業訓練施設の紹介

県内でものづくりを学べる公共職業訓練施設として、「工科短期大学校」と「職業能力開発校(4校)」があります。

県立 工科短期大学校

企業が求める即戦力となる優秀な人材を2年間で育成します。技能育成に欠かせない最新設備を備え、就職率は開校以来ほぼ100%です。

県立 職業能力開発校

ものづくりを中心としたカリキュラムで実践力が身につきます。受講料無料、取得できる資格が豊富にあり、修了生の就職率は95%以上です。

学生・訓練生募集!

令和5年度 公共職業訓練

工科短期大学校、高等技術専門学校、竹工芸訓練センター

出願期間

工科短期大学校

- 推薦入学試験 …9月(前期)・10月(後期)
- 一般入学試験 …1月(前期)・2月(後期)

職業能力開発校

- 高校新卒入校選考試験 …9月(前期)・11月(後期)
- 離転職者等入校選考試験 …11月(前期)・1月(中期)・2月(後期)

校・科によって対象者や申込方法などが異なりますので、詳しくは各公共職業訓練施設までお問い合わせください。

工科短期大学校

機械システム系
電気・電子システム系
建築システム系



竹工芸訓練センター

竹工芸科



大分高等技術専門学校

メカトロニクス科
電気設備科
自動車整備科
木造建築科
空調配管システム科



日田高等技術専門学校

オフィスビジネス科
ガーデンエクステリア科



佐伯高等技術専門学校

機械加工科
建築科
オフィスビジネス科



図 雇用労働政策課 ☎097-506-3330

案内 悩まずどんとこい 労働相談週間

県労働委員会では、解雇や賃金未払いなど、労使間のトラブルについての相談を無料でお受けする「悩まずどんとこい労働相談週間」を開催します。秘密厳守はもちろん、匿名での相談も可能です。お気軽にご相談ください。



日時/10月1日(土)～7日(金)
月～金 9時～20時(来所受付19時まで)
土・日 9時～17時(来所受付16時まで)
電話相談/097-536-3650・097-506-5241,5251
来所相談/県庁舎本館3階 労働委員会事務局
※来所の場合は事前にご連絡ください。

☎ 労働委員会事務局 / 097-506-5241

24時間365日相談を受け付けています ～性暴力相談窓口のご案内～

性暴力で悩んでいませんか。同意しない性的な行為はすべて性暴力です。短縮ダイヤル「#8891」を押すと、相談窓口「おおいた性暴力救援センターすみれ」につながります。専任の相談員があなたの気持ちを尊重しながら、医療やカウンセリング、法律相談など必要な支援につなげます。メール相談も受け付けています。秘密は守られるので、ひとりで悩まないで、安心してご相談ください。



電話相談

メール相談

#8891(097-532-0330)
相談時間/24時間365日

※夜間(20:00～翌朝9:00)、土日祝・年末年始は、コールセンターが対応します。



☎ 消費生活・男女共同参画プラザ / 097-534-2039

募集 ～公立学校臨時講師等の任用登録のご案内～

県教育委員会では、WEBを利用して県立学校または市町村立学校で勤務する臨時講師等の任用登録を随時行っています。学校教育に興味のある方など広く多くの人材を募集していますので、積極的な登録をお願いします。

◎対象職種
常勤講師、会計年度任用職員(非常勤講師、調理員、介助員、農務技師)、臨時養護教諭、臨時実習助手、臨時寄宿舎指導員、臨時学校司書、臨時学校栄養職員

※職種によっては資格が必要です。

詳しくはこちらから



～教員免許更新制がなくなりました～

令和4年7月1日に教員免許更新制が解消され、10年ごとに更新をする必要がなくなりました。更新制により休眠となっていた教員免許状は手続きすることなく有効になります。また、未更新により失効した教員免許状も、過去の修得単位等を用いて申請することで、再度の授与を受けることができます(過去に大分県教育委員会が授与した教員免許状の場合は、申請書類の簡素化も行っています)。

詳しくはこちらから



☎ 教育庁教育人事課
任用登録について / 097-506-5426
教員免許更新制の解消について / 097-506-5516

催し 大分県農林水産祭 おおいたみのりフェスタ

消費者と生産者の交流を通じ、大分県の農林水産物の良さや農山漁村の魅力を発信する一大イベントです。農林部門と水産部門を合同で開催します。

開催日/10月22日(土)、23日(日)
場所/別府公園(別府市野口原)
内容/県産農林水産物の販売、木工教室、県内のパン屋やカフェ等が出店するパンカフェ、ジビエコーナーなど

※新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で実施しますので、来場者多数の時は入場制限を行う場合があります。



☎ 地域農業振興課 / 097-506-3582

いきいきグリーンプラン

10月は都市緑化月間です。都市緑化の大切さを感じていただくイベントを開催します。



開催日/10月1日(土)～31日(月)(休園日を除く)
場所/ハーモニーランド
内容/パスポートチケットの大分県民特別割引(※)、花の種の無料配布

※通常3,300円を大分県の在住証明(マイナンバーカード、免許証等)を提示で特別料金2,200円(代表者の方1名に対して5名まで有効、チケットの購入は16時まで)

☎ 公園・生活排水課 / 097-506-4664



県ホームページ「こころちゃんのへや」はこちらから



「〇〇らしさ」は思い込みかも?

私が小学生の頃、家族でごはんを食べた後くつろいでテレビを見てみると、「こら、お母さんの片付け手伝わんかい!」と祖母の声。父も同じくのんびりしていたので、「お父さんにも言ったらいいやん!」と当たり前のことを言い返したつもりが「屁理屈言うならもういい!」と逆に怒られ理不尽に思った記憶。

私が初めて女子の役割を押し付けられた!と感じた出来事です。時は経ち、今では男性が家事や育児に積極的に関わる家庭も多くなってきました。ですが、「男らしさ」や「女らしさ」という感覚は、いつの間にか身について、私たちの意識の底に根付いている気がします。

無意識の偏ったモノの見方のことを「アンコンシャス・バイアス」といいます。これは、誰もがもっている、いつでもどこにでもあるものです。

私もママ友との会話で、男の子だから背は高い方がいいよね、女の子はそんなに勉強できなくても近くにいてくれたらいいよね、なんて話すこと、よくあります。「この言葉でモヤモヤしたり悲しむ人がいるかも...?」そんな思いに至ったのは最近のことです。

まずは、自分の中の「思い込み」や「決めつけ」に目を向けることが大切です。そして、「これっておかしいよね」「じゃあどう言えばよかったかな」などと話せるような関係づくりをしていきたいなと思います。

(以下広告)

広告



TOTO最新超節水ピュアレストQR
人気の最新モデルが温水洗浄便座付きで
5セット限りの特価8万7780円!

(株)九州水道修理サービスなら、人気の超節水トイレも県民の皆さまに特別価格でご提供させて頂けます。今回は温水洗浄便座も付いたTOTO超節水ピュアレストQRの最新モデルを、なんと5セットに限り8万7780円(税別7万9800円)での大奉仕!しかも工事・処分費は込み。施工保証は5年間。本当にお得な内容が満載ですよ。出張から点検・見積りは一切無料で年中無休の対応。気になったらいつでもお気軽にお電話を。

(株)九州水道修理サービス
大分県大分市萩原4-15-21 (フリーダイヤル)0120-48-8919

※大分県では収入確保のため、有料広告を掲載しています。広告主および広告内容などについては、県が推奨するものではありません。広告に関するお問い合わせは、広告主へお願いします。

おおいたの芸術や文化にふれよう 秋季企画展 『祭りの記憶』

開催期間/10月22日(土)～12月4日(日) 入館無料

大分県には江戸時代の小藩分立を背景に、多彩な伝統芸能や祭礼行事があります。芸能では神楽や盆踊り、御田植祭等、祭礼では、五穀豊穡や無病息災を祈願する祭り、祇園等が伝わっています。今回の展示では、県内各地域に伝えられてきた「祭り」に関連する古記録や道具、衣裳等を紹介しています。ぜひ、おおいたの特色ある「祭り」をお楽しみください。

開館時間/9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日/第1・3・5月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)

☎ 先哲史料館(大分市王子西町14番1号) / 097-546-9380

